

基本戦略

基本戦略1（提言の内容やプロセス）

- ・ アフリカの草の根レベルの多様な知見を実践に即して集約し、提言に反映されるようにする
- ・ CSO 独自の視点やアプローチを活かし、共催者にとっても代替案となりえる実効性のある提言を策定する

基本戦略2（提言相手との関係性）

- ・ 基本戦略1で策定した提言などを活用し、政策決定者と戦略的・恒常的な関係を構築する
- ・ 政策決定者との建設的な関係構築によって、市民社会の政策が TICAD の成果に反映されるようにする

基本戦略3（提言活動に関わるステークホルダーとの関係性）

- ・ 提言プロセスに対して日本とアフリカの市民社会のめざすべき関係性を明確にする
- ・ めざすべき関係性実現のための課題に即した体制を構築する
- ・ 提言相手にインパクトを与えるためのステークホルダーの洗い出しと戦略的な巻き込み体制を構築する

基本戦略4（メディア・一般市民への発信）

- ・ 実施組織を結成し、提言に基づき市民にわかりやすく、かつ共感を得やすい広報ツールを作る
- ・ 作成した広報ツールを活用し、メディア・一般市民に向けた広報活動を継続的に実施する

基本戦略5（ネットワーク組織内部）

- ・ 方針や計画の進捗状況をタイムリーに理解できるコミュニケーション体制を構築する
- ・ 計画やメンバーの業務内容を適正に評価する体制を構築する
- ・ アドボカシーに関わる資金調達の根本的課題を解決する体制を構築する
- ・ 参加メンバーの力量や帰属／連帯意識を向上させる